

Information News 第158号

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2021年3月22日～2021年3月26日の期間に発表された、食品に関連する話題を各省庁Webサイトより抜粋し、お届け致します。

バックナンバーは、弊社ホームページにも掲載しております。

<https://food-analab.jp/news/index.html>

<厚生労働省>

- ・第94回コーデックス連絡協議会（開催案内 4/13開催）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17290.html

- ・飲食店における感染防止対策について（店内掲示物の提供）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/inshoku.kansenboushipop.html>

⇒飲食店における新型コロナウイルス感染症への感染防止対策として、飲食店の利用客が「食事中以外はマスクを着用」すること、「大声を出さない」ことなどの協力について、お店側が利用客に対して働きかけやすくするためのチラシや、店内掲示物のデザインを作成しました。

↓チラシ一例はこちら↓

<https://www.mhlw.go.jp/content/000756967.pdf>

<https://www.mhlw.go.jp/content/000756968.pdf>

- ・「テレワークの適切な導入及び実施の推進のためのガイドライン」を公表します

<https://www.mhlw.go.jp/stf/teleworkgl.html>

⇒厚生労働省では、使用者が適切に労務管理を行いながら、労働者が安心して働くことのできる形で良質なテレワークを推進し、定着させていくことができるよう、本ガイドラインの周知を図っていきます。

テレワークの適切な導入及び実施の推進のためのガイドライン

<https://www.mhlw.go.jp/content/000759469.pdf>

ガイドライン概要

<https://www.mhlw.go.jp/content/000759470.pdf>

- ・第5回食品の営業規制の平準化に関する検討会の開催案内（開催日：3/29 非公開）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17525.html

- ・令和3年度輸入食品監視指導計画を策定しました

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17554.html

⇒令和3年度のモニタリング検査数は約100,000件（前年比+300件）となる見込みです。詳細は、下記URLより確認可能です。

- ・輸入食品監視指導計画（日本語）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000759467.pdf>

- ・第35回管理栄養士国家試験の合格発表

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17627.html

- ・食品中の放射性物質に関する「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の改正

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17551.html

- ・原子力災害対策特別措置法第20条第2項の規定に基づく食品の出荷制限等の解除

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17556.html

・原子力災害対策特別措置法第20条第2項の規定に基づく食品の出荷の取扱いについて
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17572.html

・薬生食輸発0323第1号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（オーストラリア産とうもろこしのアフラトキシン並びに韓国産生鮮トマト、生鮮ミニトマト及び生鮮パプリカの検査命令免除対象輸出者の変更）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000757549.pdf>

・薬生食輸発0323第2号「令和2年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（オーストラリア産とうもろこしのアフラトキシン、韓国産青とうがらしのトリシクラゾール及び赤とうがらしのテトラコナゾール、タンザニア産ごまの種子のイミダクロプリド並びにエジプト産キンセンカのクロルピリホス）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000757578.pdf>

⇒以下の農産物・項目で検査頻度に変更されています。

オーストラリア産とうもろこしのアフラトキシン：検査命令⇒30%モニタリング検査（緩和）

韓国産青とうがらしのトリシクラゾール：通常検査⇒30%モニタリング検査（強化）

赤とうがらしのテトラコナゾール：通常検査⇒30%モニタリング検査（強化）

タンザニア産ごまの種子のイミダクロプリド：通常検査⇒30%モニタリング検査（強化）

エジプト産キンセンカのクロルピリホス：30%モニタリング検査⇒通常検査（緩和）

・事務連絡「米国から輸入される牛肉等の取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000756890.pdf>

・薬生食監発0323第2号「スペインから輸入される牛肉等の取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000757596.pdf>

・薬生食監発0323第3号「スペインから輸入されるめん羊肉等の取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000757599.pdf>

・薬生食監発0323第4号「イタリアから輸入される牛肉等の取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000757600.pdf>

・事務連絡「クロアチアから輸入される牛肉等の取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000757601.pdf>

・生食発0325第1号「「輸入加工食品の自主管理に関する指針（ガイドライン）」の一部改正について」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000759203.pdf>

⇒改正内容は下記リンク先で確認可能です。

輸入加工食品の自主管理に関する指針（ガイドライン）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000758768.pdf>

・薬生食輸発0325第1号「輸入時検査等の取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000759021.pdf>

・生食発0326第5号「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000760355.pdf>

⇒農薬オキサゾスルフィル、カルタップ、チオシクラム、ベンスルタップ、フェンヘキサミド、プロヒドロジャスモン、フロメトキンの7項目、及び動物用医薬品チルジピロシンの1項目について、食品中の残留基準値が改正又は設定されました。

<農林水産省>

・「農林水産省が優先的にリスク管理を行うべき有害化学物質のリスト」の改訂及び「食品の安全性に関する有害化学物質のサーベイランス・モニタリング中期計画」の策定について

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/210324.html>

・農林水産省が優先的にリスク管理を行うべき有害化学物質のリスト（令和3年3月24日現在）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/attach/pdf/210324-1.pdf>

・4月からEPAを利用したGI製品の輸出手続が簡素化されます！

<https://www.maff.go.jp/j/press/kokusai/keizai/210325.html>

・EPA利用手続の簡素化対象となるGI製品

<https://www.maff.go.jp/j/press/kokusai/keizai/attach/pdf/210325-1.pdf>

・「農業DX構想」の取りまとめについて

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/joho/210325.html>

・第8回「食育推進会議」の開催について（開催日：3/31）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/210325.html>

・「令和3年度 食品の安全性に関する有害化学物質及び有害微生物のサーベイランス・モニタリング年次計画」の策定について

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/210326.html>

<消費者庁>

・食品ロス削減推進大賞 受賞者紹介

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/efforts/case_004.html

・「機能性表示食品の届出等に関するガイドライン」及び「機能性表示食品に関する質疑応答集」を一部改正しました

https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/notice/

<消費者庁HP掲載の回収情報>

アレルギー 2件
異物 1件（製造工程で使用のガラス）
計3件

★★弊社HPの分析項目アクセスランキング★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

	1位	2位	3位	4位	5位
3/22-	残農／動薬	異物	アレルギー	官能／物性	栄養／機能
3/15-	異物	残農／動薬	官能／物性	アレルギー	DNA
3/ 8-	異物	残農／動薬	官能／物性	アレルギー	DNA

↓残留農薬・動物用医薬品ページはこちら↓
<https://food-analab.jp/service/pesticide.html>

★★

※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に配信しております。本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止致します。
※万一、お客様のご所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

株式会社ハウス食品分析テクノサービス
インフォメーションニュース係
Mail: info2@food-analab.co.jp

〒284-0033千葉県四街道市鷹の台1丁目4番
TEL:043-237-5676 FAX:043-237-2912
URL:<https://food-analab.jp/>